

ガンバレ！！いしかわのニューファーマー！～新規就農者からのメッセージ～

ファミリーで、HOTな農業!!

◇プロフィール

林 貴勝 (はやし たかかつ)

昭和52年 白山市八田町生まれ

平成9年 福井工業大学卒業

石川県の設計事務所勤務

アパレル関係(洋服店)勤務

平成16年 実家に戻り就農



◆就農のきっかけから実際の就農まで

学生の時、父と一緒に農業に携わっていた母が病気になり、週末・休日には福井県から石川県の家へ帰って、農作業の手助けをしていました。この仕事は父1人ではなかなか大変だと感じていました。

大学卒業後は、アパレル関係に就職し、服飾関係の仕事に就きましたが、休日には学生時代と同様、家に帰って農業の手伝いをしていました。

父を手伝いながら、いろんな話を聞くうちに、少しずつ農業をしようという気持ちになってきたように思います。

両親が年々年をとるにつれて、家のことが気になるようになり、一緒に農作業出来るうちにと、就農を決意しました。

◆就農してから現在まで

子供の頃から実家で農作業の手伝いをしていましたが、実際に仕事として農作業を始めてみると、種まき、肥料やり、収穫作業と今まで自分の知らなかった部分が沢山見えてきました。

現在、水稻のほか、小松菜、大根、トマトなどの野菜を主に作っており、就農した当初は、父の指示のもとに仕事をしていましたが、今ではトラクタなどを使う機械作業や年々請負面積が増えている水稻の管理作業はほとんど任せてもらえるようになりました。

野菜の管理作業は、病害虫のことなどまだまだ分からないこ

◎将来はこんな農業をめざします！

現状の農業をしっかり勉強して自分のものにして、地

○今後就農を目指す人へ

農業は簡単な仕事ではないが、やる気次第で結果が出る仕事です。

私は農家の子弟で、一緒に農業をしている父に栽培管理や農業経営のことなど、分からないことはすぐ聞けるので安心ですが、ゼロから始める人は技術の習得や経営基盤の確保など大変だと思います。

就農後は身近に相談できる人や仲間を見つけることが大切なことだと

□中川農林事務所所長よりひとこと

大学での大好きなサッカーに潔くケリを付けたり、建築やアパレル関係の異業種とキツパリ縁を切り家業の農家を継いだのは、小さい頃から手伝いをして農業に違和感がなかったこともあるが、やはりお母さんの病気がキッカケの家族愛。友達同士のように3人で語るのを見るのは何とも羨ましい。

今は農政もどちらを向くか混迷、農業経営も先行き不安の中、貴勝さん自身、林家の農業をどうしていくか簡単に見つけられないと思いますが、今の内に様々なノウハウをしっかりと身に付けておけば、必ず近い将来大きく羽ばたいていけるものと確信しています。何よりも貴方の感性と優しさを以って。八田は君に任せました！